

**製品名:** リン酸化 Rac1/Cdc42 (Ser71) (16U12) ウサギモノクローナル抗体

**カタログ番号:** AMRe05988

研究使用のみ

## 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	24kDa

## 抗原情報

遺伝子名	
別名	CDC42; CDC42Hs; G25K; TKS; MIG5; Ras like protein TC25;
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P60953/P63000
免疫原	ヒト RAC1/Cdc42 の Ser71 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

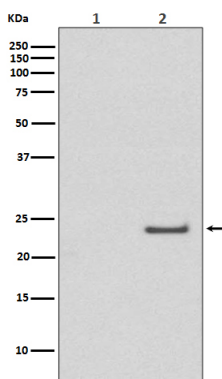
## 背景

RacとCdc42はRho-GTPaseファミリーのメンバーです。哺乳類では、RacはRac1、Rac2、Rac3という3つのアイソフォームとして存在し、これらは配列が非常に類似しています。このグループの中で最も広く研究されているRac1とCdc42は、普遍的に発現しています。Rac2は造血系由来の細胞で発現し、Rac3は脳で高い発現を示す一方で、他の多くの組織にも存在します。RacとCdc42は、細胞骨格の再編成、膜輸送、転写制御、細胞の成長と発達において重要なシグナル伝達の役割を果たしています。

## 研究分野

-

## 画像データ



(1) LP 処理した A431 細胞溶解物、(2) A431 細胞溶解物における Phospho-Rac1/Cdc42 (Ser71)発現のウエスタンブロット解析。